

共同運営部門：中央検査部・輸血部

一 組織・構成員一

< 中央検査部 >

部長：高野徹 検体検査管理者：高野徹
 科長：花田浩之 科長代理：原克則
 主幹：柴川智子、中村雅美
 臨床検査技師(総数)：35名(非常勤1名、臨時嘱託員4名含む)

< 輸血部 >

部長：安見正人
 輸血部担当技師：4名(他部門と兼務者含む)

一 基本方針・目標一

< 基本方針 >

- ・常に患者様の立場に立って考え行動します。
- ・精度の向上を計り、良質な検査結果を提供します。
- ・業務・経営改善に努力し効率のよい検査を行います。

< 目標 >

- ・検査の迅速化を行い待ち時間の短縮に貢献する。
- ・精度管理ならびに検査技術のさらなる向上を目指す。
- ・チーム医療の一員として貢献する。
- ・予防医学を含めた地域医療の体制強化に貢献する。
- ・研修体制を確立させ有機的な人事交流を実践する。
- ・COVID-19 関連検査を確立し迅速に対応する。

一 各部門の概要及び実績一

< 検体(生化学、免疫、血液、一般)検査 >

新型コロナウイルスの流行により検体の取り扱い、検査時の服装などが変化し、最初は戸惑いもあったが1年間経過し対応にも慣れた感がある。

検査システムがLAINSに更新され、少しずつ改良、変更を繰り返し扱い易いシステムにブラッシュアップしている。分析装置は生化学・免疫自動分析装置と尿自動分析装置を更新した。検査項目はコロナ抗原定量、KL-6、シクロスポリン、タクロリムスを院内検査に導入し、迅速報告が可能となった。

前年度に比べ全体的な検査件数は8.4%減少した。内訳は外来が11.0%、入院が5.6%の減少であり、コロナ禍での患者動向が原因であると考えられる。

【今年度の成果と反省点】

ALPおよびLDの測定法をJSCC(日本臨床化学会)からIFCC(国際臨床化学連合)へ変更した。ALPは基準値が変わり30%以上低値となったが、3か月間従来法と並行稼働したこともあって、大きなトラブルもなく変更することが出来た。

生化学・免疫自動分析器を導入したことにより、コロナ抗原の定量検査、KL-6を院内で測定できるようになり、尿自動分析器の更新によりトラブルが減少し、スムーズに検査結果が報告できるようになった。

反省点としては、更新機器の導入により検査室内が狭くなり導線が悪くなった。

【来年度への抱負】

検体検査室内の整理整頓や機器および部材の配置を見直し、円滑で効率的に業務を行う。

検査項目としては、臨床からの要望項目であるIL-6、NT-proBNPの早期導入、活性レニン濃度、アルドステロンの院内導入を考えている。

< 検査情報 >

検査情報を一元的に管理したことで、従来よりも各種要望を迅速に対応できたと考えている。

【今年度の成果と反省点】

今年度の導入検査項目数は、臨床からの要望項目も含め

て25項目であった。当科からの緊急報告値(パニック値)は604件で60.4%は主治医に迅速報告できた。

【来年度への抱負】

今後、臨床からの問合せ情報などをデータベース化することで新たなニーズを生み出し、他部署との架け橋となることで、患者さんのアウトカムに寄与したい。

2020年度 臨床検査部門検査件数

院内	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	12,120	11,016	13,419	14,910	14,669	13,693
(外来)	5,814	5,571	7,254	7,926	7,177	7,407
(入院)	6,306	5,445	6,165	6,984	7,492	6,286
項目数	146,060	138,427	173,510	191,361	183,791	178,123
(外来)	85,973	83,983	109,691	116,302	106,773	110,527
(入院)	60,087	54,444	63,819	75,059	77,018	67,596

院内	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	14,544	14,317	14,842	14,594	12,904	14,722	165,750
(外来)	7,931	7,336	7,638	7,349	6,735	8,180	86,318
(入院)	6,613	6,981	7,204	7,245	6,169	6,542	79,432
項目数	190,390	178,720	187,897	190,390	166,197	192,966	2,117,822
(外来)	118,740	105,656	110,870	118,740	100,894	119,643	1,287,792
(入院)	71,650	73,064	77,027	71,650	65,303	73,313	830,030

外注	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	3,301	2,801	3,930	4,008	3,906	3,638
(外来)	2,391	1,987	2,823	2,903	2,887	2,770
(入院)	910	814	1,107	1,105	1,019	868
支払額	4,773,475	3,796,713	6,165,427	6,092,746	4,969,697	5,866,378
(外来)	3,154,446	2,484,710	4,385,582	4,409,735	3,249,878	4,236,392
(入院)	1,619,029	1,312,003	1,779,845	1,683,011	1,719,819	1,629,986

外注	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	4,073	4,064	3,739	3,922	3,447	4,354	45,183
(外来)	3,074	2,785	2,865	2,579	2,530	3,122	32,716
(入院)	999	1,279	874	1,343	917	1,232	12,467
支払額	5,891,522	5,337,523	5,400,390	4,973,830	4,755,558	5,828,372	63,851,631
(外来)	4,572,524	3,407,825	3,740,266	3,025,897	3,426,708	4,226,144	44,320,107
(入院)	1,318,998	1,929,698	1,660,124	1,947,933	1,328,850	1,602,228	19,531,524

細菌	4月	5月	6月	7月	8月	9月
一般細菌	829	772	983	1,097	995	1,023
(外来)	167	172	250	293	272	276
(入院)	662	600	733	804	723	747
血液培養	484	454	588	640	725	672
(外来)	58	87	137	172	188	201
(入院)	426	367	451	468	537	471
抗酸菌	53	29	50	67	31	29
(外来)	21	9	24	21	19	14
(入院)	32	20	26	46	12	15
インフルエンザ	91	51	27	36	19	20
(外来)	73	39	24	33	18	18
(入院)	18	12	3	3	1	2
SARS-COV-2 PCR	259	198	104	162	278	342
(外来)	142	73	65	68	133	167
(入院)	117	125	39	94	145	175
SARS-COV-2 LAMP	0	39	65	137	189	75
(外来)	0	38	54	123	165	62
(入院)	0	1	11	14	24	13
SARS-COV-2 抗原	0	2	21	19	15	67
(外来)	0	0	20	16	11	46
(入院)	0	2	1	3	4	21
迅速検査 (インフルエンザ除く)	246	199	152	162	146	129
(外来)	215	162	142	142	109	96
(入院)	31	37	10	20	37	33

細菌	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般細菌	1,077	1,015	1,030	1,037	961	1,064	11,883
(外来)	267	228	263	225	230	257	2,900
(入院)	810	787	767	812	731	807	8,983
血液培養	653	546	649	726	609	566	7,312
(外来)	198	111	159	163	119	142	1,735
(入院)	455	435	490	563	490	424	5,577
抗酸菌	43	34	36	34	47	76	529
(外来)	20	13	21	18	27	43	250
(入院)	23	21	15	16	20	33	279
インフルエンザ	42	33	84	91	53	51	598
(外来)	38	31	76	76	40	49	515
(入院)	4	2	8	15	13	2	83
SARS-COV-2 PCR	262	336	337	428	248	254	3,208
(外来)	208	306	264	353	218	237	2,234
(入院)	54	30	73	75	30	17	974
SARS-COV-2 LAMP	5	1	4	0	3	4	522
(外来)	2	0	1	0	1	2	448
(入院)	3	1	3	0	2	2	74
SARS-COV-2 抗原	144	179	276	293	176	185	1,377
(外来)	95	83	125	106	79	90	671
(入院)	49	96	151	187	97	95	706
迅速検査 (インフルエンザ除く)	117	103	131	128	76	120	1,709
(外来)	100	66	104	82	59	97	1,374
(入院)	17	37	27	46	17	23	335

<細菌検査>

新型コロナウイルスの流行に伴い、入院患者数が減少したため、検査件数は昨年度より減少がみられた。しかし、新たな業務として、新型コロナウイルスの検出が可能なPCR等の遺伝子検査を拡充した。

【今年度の成果と反省点】

新型コロナウイルスの検査について、当初は専任技師が行うPCRでしかなかったため、対応できる時間帯や件数に制限があった。しかしLAMP法が導入され、技師全員に、ウイルスに曝露しないための安全キャビネットの使用方法和検査手順について研修を行い、24時間体制で検査が可能になった。抗原検査導入時においても、同様に研修を行い、24時間体制で対応している。また、試薬供給が不安定ではあるが、判定時間が短い既存のPCR機器でも検査を行うことにより、臨床側のニーズに合わせ様々な検査法を組み合わせ対応している。

【来年度への抱負】

今後様々な感染症の流行が予想されるため、検体取扱時の感染対策の徹底と、呼吸器系検体の迅速検査時には必ず安全キャビネットを使用することなどについて引き続き啓発・教育していきたいと考える。また、感染症センターへの患者搬入を想定し、防護服の着脱訓練や、機器の操作訓練を継続して行っていきたい。

<生理機能検査>

2020年度の生理検査件数総数はコロナによる患者数減少により前年と比較し減少した。今年度は認定試験が中止されるなか、心電図検定2級試験、高血圧循環器病予防療養指導士の認定取得者各1名ずつ合格者を得られた。胎児エコー、股関節エコー、CPX検査への臨床検査技師の参入も可能となった。生理機能検査室の密を避け、換気環境を保つため超音波室の可動数を1室減少させたことによる待ち時間の増加を避けるため担当検査の柔軟性を高めるように複数検査が可能となるよう努めた。また、脳波検査、神経生理検査機器の更新がなされた。

【今年度の成果と反省点】

CPX検査、胎児エコー、股関節エコーなど新規参入を予定していた検査は関係各部署の協力をいただき参入することが可能となった。さらに人員の充実を図るため研修を進めていく必要がある。待ち時間の減少に取り組むため各技師の担当検査の増加を目指していく。

【来年度への抱負】

神経生理機器の更新がされたことにより針筋電図検査、神経伝導検査等が導入されることとなり、技師の育成を行っていく。また、脳波検査結果と報告書のデジタル化を行うためのシステムの導入を行う。患者様に安心して検査を受けていただけるように徹底した感染予防対策を行う。

2020年度生理検査件数(外来)

	点数	4月	5月	6月	7月	8月	9月
心電図 標準12誘導	130	730	686	1,001	1,031	961	927
負荷心電図	380	73	67	104	120	94	105
ホルター心電図	1,750	14	15	22	19	18	22
エルゴメーター	800	0	0	0	0	0	0
簡易呼吸機能	160	130	43	86	132	114	289
精密呼吸機能	425	3	0	4	5	0	1
脳波	720	13	6	8	4	10	10
脳波小児	970	4	3	2	8	8	4
腹部エコー	530	266	226	334	328	285	319
腹部エコー (断層+トプogra)	730	0	0	0	0	0	0
腹部エコー (造影)	730	3	2	2	2	1	1
体表エコー	350	28	36	66	42	42	45
甲状腺エコー	350	5	6	6	6	8	7
乳腺エコー	350	31	31	53	41	43	61
上肢血管エコー	550	3	1	2	2	0	2
下肢血管エコー	650	21	17	35	36	33	32
関節エコー	550	0	0	0	1	1	2
頸動脈エコー	550	83	61	110	124	89	93
腎動脈エコー	730	2	2	2	3	2	1
心臓エコー	880	253	262	365	361	299	331
経食道 心臓エコー	1,500	0	1	0	0	0	1
新生児ABR 外来	1,000	0	2	3	0	0	0
ABI・CAVI	130	92	96	106	129	90	105
SPP	100	0	0	2	3	3	2
中心血圧	100	53	52	47	57	30	42
MFI	350	3	1	2	1	2	3
CPX	2,120	0	0	0	4	4	11
エンドパット	200	0	0	0	0	0	0
呼吸抵抗	150	23	0	0	0	0	0
外来合計		1,833	1,616	2,362	2,459	2,137	2,416
血管エコー 上肢+下肢+頸動脈+腎動脈 上肢+下肢+頸動脈+腎動脈	109		81	149	165	124	128

	点数	10月	11月	12月	1月	2月	3月	件数	収入
心電図 標準12誘導	130	1,109	961	1,023	931	916	1,042	11,318	14,713,400
負荷心電図	380	124	94	98	95	90	115	1,179	4,480,200
ホルター心電図	1,750	40	18	19	31	26	38	282	4,935,000
エルゴメーター	800	0	0	0	0	0	0	0	0
簡易呼吸機能	160	151	114	113	98	96	119	1,485	2,376,000
精密呼吸機能	425	1	0	1	2	2	1	20	85,000
脳波	720	13	10	7	5	4	13	103	741,600
脳波小児	970	6	8	1	2	2	7	55	533,500
腹部エコー	530	364	285	315	284	296	362	3,664	19,419,200
腹部エコー (断層+トプogra)	730	0	0	0	0	2	0	2	14,600
腹部エコー (造影)	730	1	1	1	2	6	2	24	175,200
体表エコー	350	49	42	38	31	30	45	494	1,729,000
甲状腺エコー	350	10	8	5	5	12	7	85	297,500
乳腺エコー	350	51	43	50	32	44	61	541	1,893,500
上肢血管エコー	550	1	0	4	1	3	1	20	110,000
下肢血管エコー	650	39	33	21	17	31	17	332	2,158,000
関節エコー	550	5	1	1	0	1	0	12	66,000
頸動脈エコー	550	101	89	114	109	106	148	1,227	6,748,500
腎動脈エコー	730	0	2	1	1	0	1	17	124,100
心臓エコー	880	395	299	345	327	298	385	3,920	34,496,000
経食道 心臓エコー	1,500	1	0	1	2	0	0	6	90,000
新生児ABR 外来	1,000	0	0	1	0	0	0	6	60,000
ABI・CAVI	130	106	90	96	117	116	135	1,278	1,661,400
SPP	100	4	3	2	1	5	4	29	29,000
中心血圧	100	49	30	40	32	32	35	499	499,000
MFI	350	3	2	5	5	2	2	31	108,500
CPX	2,120	10	4	4	10	7	4	58	1,229,600
エンドパット	200	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸抵抗	150	0	0	0	0	1	0	24	36,000
外来合計		2,633	2,137	2,306	2,140	2,128	2,544	26,711	98,809,800
血管エコー 上肢+下肢+頸動脈+腎動脈 上肢+下肢+頸動脈+腎動脈	141		124	140	128	140	167	42,104	

2020年度生理検査件数(入院)

	点数	4月	5月	6月	7月	8月	9月
心電図	130	89	83	97	76	98	115
標準12誘導	380	1	2	3	1	8	6
負荷心電図	1,750	7	6	5	10	10	6
ホルター心電図	800	0	0	0	0	0	0
エルゴメーター	160	8	4	7	1	4	18
簡易呼吸機能	425	0	0	0	0	0	0
精密呼吸機能	720	5	6	6	6	3	3
脳波	970	0	0	0	2	1	0
脳波小児	530	42	36	54	64	74	37
腹部エコー	730	0	0	0	0	0	0
腹部エコー(断層+ドップラ)	730	0	0	0	0	0	0
腹部エコー(造影)	730	0	0	0	0	0	0
体表エコー	350	2	2	0	2	2	1
甲状腺エコー	350	0	0	0	0	0	0
乳腺エコー	350	0	0	0	0	0	0
上肢血管エコー	550	1	2	2	2	3	6
下肢血管エコー	650	40	38	50	47	48	47
関節エコー	550	1	0	1	0	1	0
頸動脈エコー	550	30	24	32	31	27	23
腎動脈エコー	730	1	1	2	1	2	3
心臓エコー	880	124	112	143	141	128	131
経食道心臓エコー	1,500	0	0	1	0	1	1
新生児ABR外来	1,000	51	52	56	65	57	41
ABI+CAVI	130	8	7	24	12	16	18
SPP	100	0	1	1	1	1	1
中心血圧	100	0	2	3	1	6	2
MFI	350	0	0	0	0	0	0
CPX	2,120	0	0	0	2	0	0
ABR(救命)	670	0	1	0	0	0	0
エンドバット	200	0	0	0	0	0	0
呼吸抵抗	150	0	0	0	2	0	0
入院合計		410	379	487	467	490	459
血管エコー							
上肢+下肢+頸動脈+腎動脈	72	65	86	81	80	79	

	点数	10月	11月	12月	1月	2月	3月	件数	収入
心電図	130	99	98	134	93	79	116	1,177	1,530,100
標準12誘導	380	3	8	4	4	0	6	46	174,800
負荷心電図	1,750	3	10	7	8	1	8	81	1,417,500
ホルター心電図	800	0	0	0	0	0	0	0	0
エルゴメーター	160	7	4	3	1	5	4	66	105,600
簡易呼吸機能	425	0	0	0	0	1	2	3	12,750
精密呼吸機能	720	8	3	6	10	5	67	482,400	
脳波	970	3	1	0	0	1	1	9	87,300
脳波小児	530	52	74	34	49	60	41	617	3,270,100
腹部エコー	730	0	0	0	0	0	0	0	0
腹部エコー(断層+ドップラ)	730	0	0	0	0	0	0	0	0
腹部エコー(造影)	730	0	0	0	0	0	0	0	0
体表エコー	350	0	2	0	1	3	2	17	59,500
甲状腺エコー	350	0	0	0	0	0	0	0	0
乳腺エコー	350	0	0	0	0	0	0	0	0
上肢血管エコー	550	2	3	4	1	2	7	35	192,500
下肢血管エコー	650	58	48	41	39	48	76	580	3,770,000
関節エコー	550	1	1	0	1	1	0	7	38,500
頸動脈エコー	550	34	27	25	23	17	36	329	1,809,500
腎動脈エコー	730	6	2	0	1	5	2	26	189,800
心臓エコー	880	151	128	119	128	118	144	1,567	13,789,600
経食道心臓エコー	1,500	1	1	0	0	0	1	6	90,000
新生児ABR外来	1,000	62	57	51	41	47	58	638	6,380,000
ABI+CAVI	130	17	16	19	11	9	23	180	234,000
SPP	100	2	1	1	2	3	3	17	17,000
中心血圧	100	0	6	3	1	2	4	30	30,000
MFI	350	0	0	0	0	0	0	0	0
CPX	2,120	0	0	0	0	0	0	2	42,400
ABR(救命)	670	0	0	0	0	0	0	1	6,700
エンドバット	200	0	0	0	0	1	0	1	2,000
呼吸抵抗	150	0	0	0	0	0	0	2	3,000
入院合計		509	490	451	410	413	539	5,504	33,735,050
血管エコー									
上肢+下肢+頸動脈+腎動脈	100	80	70	64	72	121	9,831		

2020年度 耳鼻科検査件数

	点数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	金額
標準純音	350	39	31	60	81	82	62	74	70	46	61	72	88	766	2,681,000
簡易聴検	110	48	48	56	68	76	95	79	72	92	77	67	95	873	960,300
気管導(L)	110	5	3	4	1	2	3	3	3	3	1	5	6	39	42,900
気管導(R)	110	8	2	8	6	7	3	4	6	5	5	5	4	63	69,300
ABLB	400	4	0	5	2	4	4	1	4	2	4	3	4	37	148,000
SISI	400	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2	1	1	6	24,000
ティンパム	340	14	16	30	42	33	31	40	34	28	38	37	37	380	1,292,000
耳小骨筋	450	5	4	3	7	7	3	4	12	4	6	11	5	71	319,500
OAE	300	0	2	4	4	5	3	3	7	7	4	6	1	46	138,000
電気味覚	300	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	12,000
ディスタメータ	300	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3,000
語音	350	1	0	2	0	0	0	3	2	3	5	1	5	22	77,000
eABR	804	0	0	0	0	2	1	4	3	0	1	0	1	12	96,480
ABR	804	1	2	3	1	6	2	5	3	5	3	3	6	40	321,600
ASSR	960	0	2	4	1	5	2	5	3	5	5	2	7	41	393,600
Integrity	804	0	0	2	0	0	0	0	2	3	3	1	0	11	88,440
ENoG	200	5	5	0	5	2	1	5	7	6	8	7	6	57	114,000
グロセロール		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
耳鳴	400	1	0	0	1	1	0	0	2	3	1	0	1	10	40,000
耳管	450	0	0	0	4	2	1	1	2	0	3	2	2	17	76,500
日記	350	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	2	6	21,000
															6,918,620

<輸血部>

2020年度の輸血関連検査は、前年度より減少した。血液製剤の使用数は、RBCは減少し、FFP、PCは前年度より増加した。

【今年度の成果と反省点】

廃棄率は0.6%と前年度(0.2%)より増加した。稀な抗体である抗Fya(適合率1%)保有患者を発見することが出来た。

【来年度への抱負】

輸血システムの更新を行い、バックアップの強化、検査項目のオンライン化を行っていききたい。来年度も今年度同様の廃棄率の維持ならびにその他の廃棄製剤の減少と輸血関連製剤の適正使用を目指す。

2020年度 輸血部件数

	単価	合計金額	4月	5月	6月	7月	8月
FFP-LR120	18,322	18,322	0	1	0	0	0
FFP-LR240	18,322	50,642,008	126	204	165	77	286
FFP-LR480	24,210	5,858,820	21	15	9	9	39
lr-PC-LR10	81,744	95,885,712	86	99	90	122	105
lr-PC-LR15	122,604	8,337,072	5	4	12	4	11
lr-PC-LR20	163,471	25,174,534	10	7	12	7	11
lr-WPC-LR10	81,744	3,106,272	9	9	6	0	4
lr-RBC-LR-1	9,067	126,938	2	0	2	0	0
lr-RBC-LR-2	18,132	74,123,616	290	342	328	295	344
lr-PC-IR10	98,193	8,150,019	0	0	2	9	7
lr-PC-IR15	147,103	1,176,824	0	0	0	1	0
lr-PC-IR20	195,822	1,762,398	0	0	0	0	0
lr-WPC-IR10	98,193	2,553,018	0	0	0	0	5
血液製剤廃棄金額(円)		276,915,553	18,106,806	20,783,369	20,683,160	19,615,945	25,656,927
lr-RBC-LR-1 型							
lr-RBC-LR-2 型	18,132						
lr-PC-LR10 型							
lr-PC-LR15 型				3	1		
RBC廃棄率			0	6	2	0	0
RBC廃棄率			0	1	0	0	0
FFP-LR120 型	18,322					2	
FFP-LR240 型					1		
FFP-LR480 型							
lr-PC-LR10							
血液製剤廃棄額(円)			0	72,718	18,132	36,644	0

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
FFP-LR120	0	0	0	0	0	0	0	1
FFP-LR240	289	158	328	331	359	219	222	2,764
FFP-LR480	24	32	12	15	24	18	24	242
lr-PC-LR10	58	103	121	130	116	86	57	1,173
lr-PC-LR15	5	5	8	4	4	4	2	68
lr-PC-LR20	14	7	19	7	17	22	21	154
lr-WPC-LR10	0	0	0	0	2	3	5	38
lr-RBC-LR-1	2	0	0	2	2	4	0	14
lr-RBC-LR-2	310	359	412	333	372	347	356	4,088
lr-PC-IR10	4	0	12	11	11	14	13	83
lr-PC-IR15	0	0	5	1	1	0	0	8
lr-PC-IR20	1	0	3	2	3	0	0	9
lr-WPC-IR10	0	0	3	3	5	5	5	26
血液製剤廃棄金額(円)	19,746,512	20,355,933	30,544,201	26,658,704	29,142,748	24,004,031	21,617,217	276,915,553
lr-RBC-LR-1 型		2				1		3
lr-RBC-LR-2 型			1		1		2	4
lr-PC-LR10 型					1			1
lr-PC-LR15 型	3				7		3	17
RBC廃棄率	6	4	2	0	18	0	10	48
RBC廃棄率	1	1	0	0	2	0	1	1
FFP-LR120 型	2	1			1			6
FFP-LR240 型					4			0
FFP-LR480 型					1			6
lr-PC-LR10			2		2		1	5
lr-PC-LR15							1	
血液製剤廃棄額(円)	91,040	91,230	18,132	54,966	254,798	18,132	190,726	846,518

薬用 分類	分類	目的	4月	5月	6月	7月	8月	9月
RBC 製剤	依頼数	手術	63	50	56	48	54	46
		T&S	52	38	37	32	43	28
		T&S使用	13	14	10	10	12	8
		手術以外	199	173	197	240	234	171
	準備単位	194	686	834	844	802	720	
	返却単位	90	106	130	122	130	150	
自己 血製剤	実施単位	104	580	704	722	672	570	
	依頼数	8	9	7	6	7	4	
	準備単位	14	21	14	12	6	10	
	返却単位	0	0	0	2	0	0	
PC 製剤	実施単位	14	21	14	10	6	10	
	依頼数	手術	2	7	6	1	2	10
		手術以外	109	100	118	138	124	88
	準備単位	1,735	1,655	1,510	1,685	1,585	1,265	
返却単位	0	0	0	0	0	0		
FPI 製剤	実施単位	1,735	1,655	1,510	1,685	1,585	1,265	
	依頼数	手術	28	26	28	20	23	30
		手術以外	60	44	54	78	98	44
	準備単位	454	458	568	676	780	560	
返却単位	104	112	116	124	124	132		
その他 シント	実施単位	350	346	452	552	656	428	
	使用本数	3	12	18	18	15	18	

薬用 分類	分類	目的	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
RBC 製剤	依頼数	手術	58	50	43	53	55	52	628
		T&S	41	34	34	39	45	36	459
		T&S使用	9	16	9	9	10	13	133
		手術以外	242	217	240	206	198	204	2,521
	準備単位	850	966	824	892	780	840	9,232	
	返却単位	160	138	138	172	88	134	1,558	
自己 血製剤	実施単位	690	828	686	720	692	706	7,674	
	依頼数	4	6	9	8	7	6	81	
	準備単位	8	18	20	16	1	4	144	
	返却単位	0	0	0	0	16	0	18	
PC 製剤	実施単位	8	18	20	16	15	4	126	
	依頼数	手術	2	6	3	3	7	49	
		手術以外	106	120	149	260	119	94	1,525
	準備単位	1,245	1,985	1,695	1,825	1,580	1,250	19,015	
返却単位	0	0	0	10	0	10	20		
実施単位	1,245	1,985	1,695	1,815	1,580	1,240	18,995		
FPI 製剤	依頼数	手術	33	31	23	25	28	26	321
		手術以外	48	90	129	116	68	71	900
	準備単位	528	940	898	886	622	638	8,008	
	返却単位	118	216	126	136	88	144	1,540	
実施単位	410	724	772	750	534	494	6,468		
その他 シント	使用本数	15	12	18	21	21	21	192	

検査項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
血液型	550	370	392	505	564	516	485	597	498	579	484	444	577	6,011
検査科血液型	551	61	58	55	61	78	53	65	65	47	70	57	52	722
ABO血液型 産型	911	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0	4
直接クームス	557	7	8	11	4	3	5	10	5	11	5	8	8	85
間接クームス	558	88	78	93	104	96	97	130	95	122	92	101	104	1,200
クームス+β血液	569	2	5	4	1	1	0	4	1	3	1	1	0	23
胎転移酵素活性	912	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	3
胎(その他の因子)	521	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
同定Fie	548	0	1	1	0	0	1	0	0	4	5	2	2	16
同定IgG	549	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	2	2	8
D陰性確認試験	589	1	0	0	1	1	0	3	0	0	1	1	1	9
輸血前感染症	546	63	56	64	70	70	60	72	65	56	66	54	55	751

一認定検査士一

- ・超音波検査士
(超音波指導検査士(腹部領域)) 1名、
(消化器領域) 8名、(循環器領域) 5名、
(表在領域) 6名、(泌尿器領域) 4名、
(血管領域) 1名、(健診領域) 4名
- ・超音波指導検査士(腹部領域) 1名
- ・細胞検査士 1名、(国際資格) 1名
- ・認定血液検査技師 2名
- ・骨髄検査技師 1名
- ・認定輸血検査技師 1名
- ・細胞治療認定管理師 2名
- ・救命検査認定技師 2名
- ・緊急臨床検査士 2名
- ・未病専門指導師 1名
- ・心電図検定2級 2名
- ・臨床病理同学院 二級臨床病理技術士(細菌) 1名
- ・高血圧・循環器病療養指導士 4名
- ・未病専門指導師 1名
- ・POCTコーディネーター 1名
- ・大阪府肝炎医療コーディネーター 2名